

■ 教育学研究科

教育プログラム・シラバス

取得学位の名称
◆修士（教育学）

プログラムの概要

教育学研究科は、次の4つの専攻により構成されています。①教育学・教育心理学について、初等・中等教育等の教育科学の理論的研究を、諸科学と関連させながら研究し実践的な研究に発展させる【学校教育専攻】、②障害がある子どもの教育学・心理学・医学に関する研究を深化させ、実践的指導力を養い特別支援教育の理論と融合の統一を図る【特別支援教育専攻】、③学校の個性を活かした独自のカリキュラムを開発・実施・評価するための理論と手法を学び、学校経営に関する総合的な教育・研究を行う【カリキュラム開発専攻】、そして、④教科についての専門的研究を深めるとともに、それらの研究を教育実践を踏まえながら有機的に連携させ、教科についての理論と実践の統一を図る【教科教育専攻】です。

修了認定の基準（ディプロマ・ポリシー）

教育学研究科では以下の学修・教育目標に掲げた能力を身につけ、かつ所定の課程を修めた者に対して学位を授与します。修了の認定は、所定の単位修得に加え、研究科の目的に応じた学位論文又は特定の課題についての研究成果の審査（最終試験）で行います。

- (A) 教育関係諸科学についての幅広い知識や専門分野についての高度な知識を有し、多様な場面において理論に裏打ちされた適切な指導ができる。
- (B) 教育や教科に関する諸課題を科学的に考察し、その解決に向けて理論と実践に基づいた柔軟で自律的な取り組みができる。
- (C) 教育者としての使命感と責任感をもち、豊かな人間性と幅広い視野で社会に貢献できる。

履修条件（アドミッション・ポリシー）

教育学研究科では、教育の基礎となる知識や実践的能力を有し、それらについてさらに深く学びたい人、また、現職教員としての経験を省察し、教員としての資質・能力のさらなる向上を願う人を求めています。より具体的には

【学校教育専攻】

人間の教育と子どもの発達について深く学び、教育実践の基礎を確立したい人

【特別支援教育専攻】

さまざまな障害がある子どものための教育の理論と実際を深く追求したい人

【カリキュラム開発専攻】

学校や地域の特色を活かしたカリキュラムを開発するための理論と実際を学びたい人

【教科教育専攻】

学校で教える教科の専門的知識や、教科教育の理論と実際をさらに深く学びたい人

を求めています。

学修・教育目標を達成するためのカリキュラム方針（カリキュラム・ポリシー）

学修・教育目標を達成するために、カリキュラムは大きく3つに分けられます。具体的には、次ページのカリキュラムツリーに示すような授業科目が編成されています。

- 学校教育専攻及び特別支援教育専攻からの授業科目（研究科共通）：教育関係諸科学についての幅広い知識を修得し、教育に関する現代的諸課題を学ぶための科目で構成されています。
- 当該専攻の分野・領域授業科目：専門分野についての高度な知識を修得し、教科等に関する諸課題を科学的に考察するための科目で構成されています。
- 当該専攻の教授論、教材論、授業研究や特別研究：教育科学についての幅広い知識や専門分野についての高度な知識をもとに、実践的指導力を培うための科目。また、教育や教科に関する諸課題を科学的に考察し、その解決に向け、理論と実践に基づいた自律的な取組を支援するための科目で構成されています。

